

2022年10月3日
責任投資推進部

「2022年責任投資活動報告」の公表について

- 第一生命保険は、当社の責任投資（ESG投資およびスチュワードシップ活動）に対する基本的な考え方や具体的取組について、保険契約者・株主・取引先・地域社会等、全てのステークホルダーの皆様にお伝えするために、「2022年責任投資活動報告」を作成しました。
- 当社は、日本全国のお客様からお預かりした約38兆円の資金を幅広い資産で運用する「ユニバーサル・オーナー」として、運用収益の獲得と社会課題解決の両立を目指し、ESG投資とスチュワードシップ活動を柱とした責任投資を推進しています。
- 気候変動問題の解決を責任投資における最重要課題と位置付けており、脱炭素社会の実現に向けて、エンゲージメントを基軸としたスチュワードシップ活動による投融資先企業の取組みの促進や、投融資を通じた温室効果ガス排出量削減への貢献に取り組んでいます。
- 今回の責任投資活動報告では、企業の長期的な移行（トランジション）戦略への支援を目的とする「トランジション・ファイナンス」に関する当社の基本的な姿勢や考え方を示すなど、気候変動対応に関する開示内容の更なる拡充等を行いました。
- 当社は、持続可能な社会の実現に向けて、責任投資を通じて、ステークホルダーの皆様とともに社会課題の解決に引き続き貢献していきます。

※詳細については以下の当社ホームページをご参照下さい（[標題をクリック](#)）[2022年責任投資活動報告](#)